



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会社名 日本基礎技術株式会社
 代表者名 取締役社長 中原 巖
 (コード番号 1914 東証 第1部)
 問合せ先 事務管理本部長 尾崎 克哉
 (TEL 03-5365-2500)

通期業績予想と実績との差異および特別利益並びに特別損失の計上に関するお知らせ

平成 28 年 3 月 4 日に公表しました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせします。

また、個別業績において特別利益および特別損失を計上しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績との差異について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 23,900	百万円 980	百万円 980	百万円 540	円 銭 18.96
実績 (B)	24,113	1,421	1,333	951	33.42
増減額 (B－A)	213	441	353	411	—
増減率 (%)	0.9%	45.0%	36.0%	76.1%	—
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	22,207	735	1,027	1,647	57.67

平成 28 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 20,000	百万円 930	百万円 670	円 銭 23.53
実績 (B)	20,393	1,100	851	29.92
増減額 (B－A)	393	170	181	—
増減率 (%)	2.0%	18.3%	27.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	19,689	719	1,431	50.11

(連結業績)

連結業績予想数値の修正理由としては、個別業績において元請との工事精算交渉により好転した利益の増加と連結子会社においても収益が改善したこと等により利益が増加しました。

(個別業績)

売上高につきましては、工事の進捗が進んだこと等により完成工事高が増加し、これに伴う利益の増加のほか、工事精算交渉による収支改善により経常利益が増加しました。

また、当期純利益につきましては、連結子会社に係る貸倒引当金戻入益および関係会社株式評価損を計上したこと等により予想を上回りました。

2. 特別利益および特別損失の計上について

(個別業績)

連結子会社に係る、債権の回収可能性について回収の可能性が高まったことにより、貸倒引当金戻入益 436 百万円を計上しました。

また、関係会社株式において、実質価格の下落により、関係会社株式評価損 359 百万円を計上しました。

これらは、個別財務諸表上において特別利益および特別損失として計上しましたが、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

以 上